

# こころネット 近況レポート

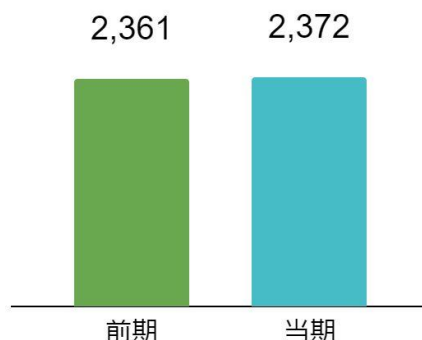
- 売上高、利益ともに増収増益
- 葬祭事業におけるM&Aを推進
- 第57回定時株主総会開催

第1四半期の売上高は2,372百万円、営業利益は180百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は93百万円となり、前年同期比で増収増益となりました。これは、主に石材事業における増収に加えて、売上原価の低減、営業外費用の減少等によるものです。

主な事業活動としては、「第4次中期経営計画」の重点施策である「価値創造のフレームづくり」「経営資源の集中と深化」「経営基盤の強化」に引き続き取り組みました。具体的には、マーケティングの高度化に向けたWebマネジメント体制の再構築に着手するとともに、生産性向上の取組みの一環としてインボイス制度に対応するための基幹システム改修等を進めました。また、事業開発による業容拡大の取組みとして、葬祭事業におけるM&Aを推し進めました。更に、コーポレートガバナンスの充実を図るため、取締役会の実効性評価の実施及び結果の概要の開示や、株主総会の議決権行使に係る環境整備等を実施しました。

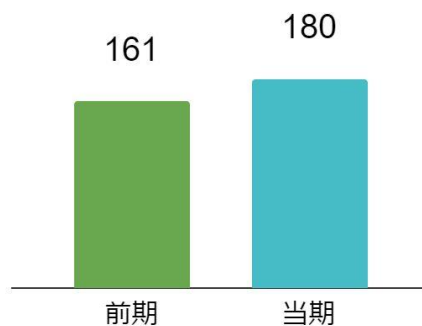
## 売上高

(単位：百万円)



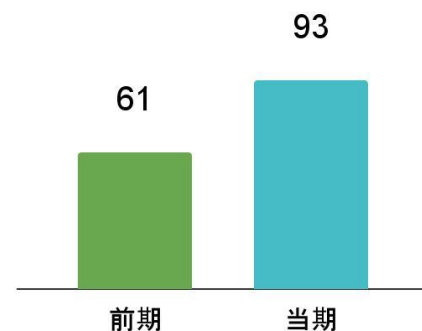
## 営業利益

(単位：百万円)

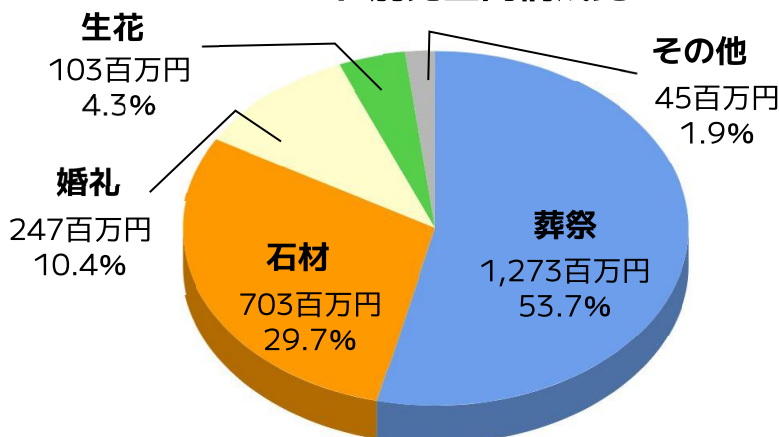


## 親会社株主に帰属する四半期純利益

(単位：百万円)



## 《セグメント別売上高構成比》



※その他は、互助会事業、装販部門等で構成されております。

## 葬祭事業におけるM&Aを推進

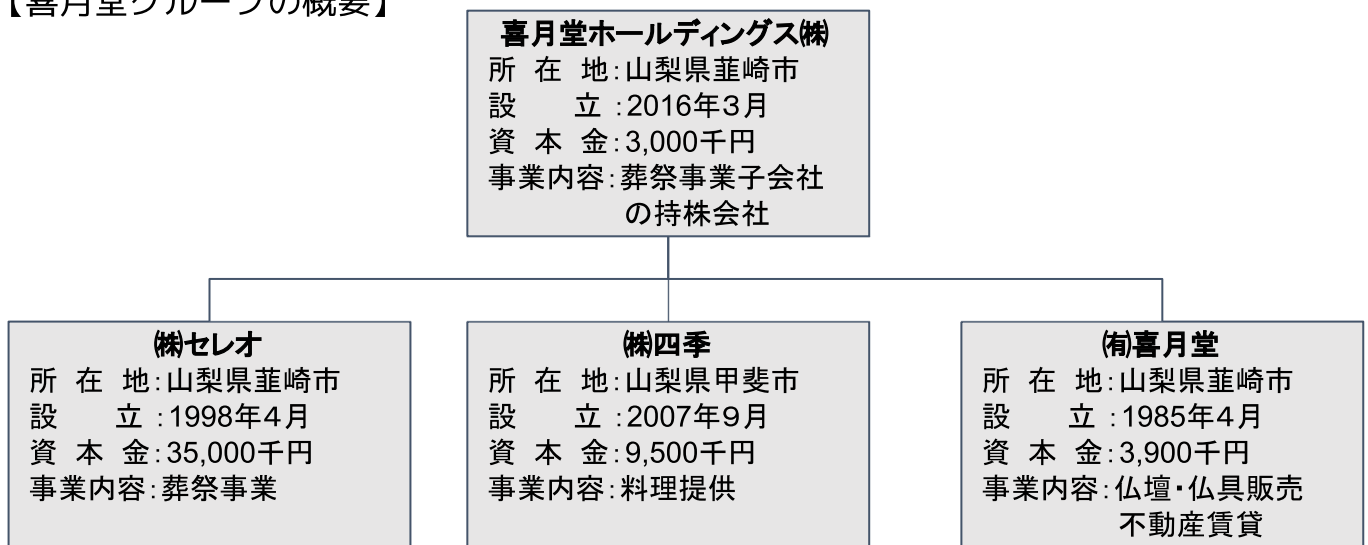
当社グループは、「第4次中期経営計画」（2023年3月期～2025年3月期）の重点施策「経営資源の集中と深化」の中に「事業開発による業容拡大」を掲げ、「インオーガニック成長を創発するM&A・アライアンス」を推進することとしております。

当該施策に基づき、第1四半期において、「喜月堂ホールディングス(株)」（山梨県韮崎市）の株式取得について協議・検討を重ねてまいりました。そして、2023年7月20日付で株式譲渡契約を締結し、9月1日付で同社を子会社化する運びとなりました。

なお、本件株式取得に際し、喜月堂ホールディングス(株)の完全子会社である(株)セレオ、(株)四季、(有)喜月堂の3社は当社の孫会社となります。

本株式取得は、当社グループにおける葬祭事業の営業エリア拡大とシナジーの発揮に資するものと考えております。

### 【喜月堂グループの概要】



(株)セレオは、セレオホール韮崎（山梨県韮崎市）、セレオホール甲斐（山梨県甲斐市）、セレオホール北杜（山梨県北杜市）の葬祭会館3施設を運営しております。

## 第57回定時株主総会開催



2023年6月27日、当社グループの婚礼会場「クーラクーリアンテ サンパレス」において、第57回定時株主総会を開催しました。

2023年3月より株主総会資料の電子提供制度が開始となったことから、招集通知等の電子提供への対応を進めるとともに、適用後初の開催ということもあり、書面交付請求の有無に関わらず、一律ですべての株主様に書面による招集通知の発送を行いました。併せて、本総会からインターネットによる議決権行使を導入し、議決権行使に係る環境整備を進めました。

なお、本総会では、「剰余金処分の件」「取締役（監査等委員である取締役を除く。）6名選任の件」「監査等委員である取締役3名選任の件」の3議案がすべて承認可決されました。

今後においても、更に透明性が高く攻守にバランスの取れたガバナンス体制を構築し、持続的な成長と中長期的な企業価値向上を図ってまいります。